

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395700301
事業所名	グループホーム大地の丘

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 近隣に住居がなく日常的な住民との交流は少ないが、近隣のミカン農園やイチゴ農園、花屋とは定期的な付き合ひがあり、ホーム運営の理解を深め良好な関係を築いている。地域情報は南知多役場やJAより郵送物で届き情報収集している。日本福祉大学の職場体験を受け入れ、交流を図っている。また毎年老人敬老フェアに利用者の製作作品の展示をして協働関係を継続している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運勢推進会議は年6回開催し、南知多役場職員、知多厚生病院職員、家族の参加を得て運用されている。会議では現況報告、身体拘束防止活動報告、パワーポイントを使用し日常の活動風景を見せて運営の実情を伝えている。参加者から予防接種時の家族の受診対応の改善や離設事案についての意見が挙がり、サービス改善に繋げる事ができた。相互に優良な関係性が築かれている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 南知多役場、健康介護課とは年間通じた担当者で馴染みの関係を深め、何でも相談できる良好な関係を築いている。地域ケア会議の定期参加にて地域の同業事業者との交流を深め、運営の向上に役立てている。役場主催の研修の案内がメールや郵送物で届き、必要に応じた研修の参加を検討している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱を設置し、専用シートにて苦情や要望を受け止める仕組みがある。毎月「大地の丘通信」を作成し、日常の取り組みやイベントの写真を掲載して家族に報告し安心に繋げている。家族面会で意見や要望を吸い上げ、支援計画や日常の支援に取り入れる様努めている。利用者の意向は日々の支援より把握する様努め、個別の外出等にも業務調整で検討したり家族と協力して実現に向けている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○ ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価											
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	-	-	○						